

関西サッカー協会
公式記録

会場責任者	主審サイン
早川 一行	中市 里実
試合番号	記録者
①	川邊三央
平成29年11月18日 (土)	70分
9 : 30 キックオフ	観衆 100人

大会名	第26回関西高等学校女子サッカー選手権大会 兼 第26回全日本高等学校女子サッカー選手権大会関西大会	10回戦	試合番号	①	競技時間	70分	記録者	川邊三央	
会場	下鳥羽公園球技場	天候	晴	風	無	強弱	無	ピッチ	人工芝
主審	中市里実氏	副審	A1 石黒祥規氏 A2 福島惇輝氏	第4の審判員	今井努氏				

(チーム名)	kick off	2 前半 0	(チーム名)	kick off
日ノ本学園 高等学校	先	2 後半 0	京都精華学園 高等学校	先
背番号	0 X	延長前半	背番号	0 X
		延長後半		
		PK戦		

シュート (得点者は*印)				学	選手名	背番号	位置	背番号	選手名	学	シュート (得点者は*印)				交代
交代	時間	延長後半	延長前半	後半	前半					年	前半	後半	延長前半	延長後半	時間
	分					3	米澤 萌香	1	GK	GK	12	松岡 萌	3		分
	分					3	宮崎 音々	2	DF	DF	3	前田 穂乃香	2		分
	分			2		3	三浦 菜々子	4	DF	DF	5	村上 亜海乃	2	1	分
	分					1	渡邊 那奈	17	DF	DF	18	中内 日菜乃	1		分
	分				1	2	川本 和	24	DF	DF	21	千本 翔子	1		68分
	分			* 2		3	牛島 理子	⑤	MF	MF	8	和泉 帆南	3		53分
	分			* 2		3	伊藤 美玖	7	MF	MF	9	中松 海里	3		分
HT	分					3	内藤 夏鈴	11	MF	MF	10	小山 莉奈	3		65分
46	分					2	平田 ひなの	28	MF	MF	11	宮本 麻衣	2	1	分
	分				* 1	1	平井 杏幸	9	FW	FW	7	白鳥 早耶	3		分
交代	51	分			* 1	2	澁川 鈴菜	10	FW	FW	24	黒田 一紗	3		59分

交代選手															
1番	分					2	梅村 真央	12	GK	GK	1	北脇 龍那	3		分
11番	分					3	金平 莉紗	3	DF	DF	⑥	益倉 悠衣	3		24分
番	分					3	松永 未衣奈	6	DF	DF	15	森井 ころこ	3		8分
番	分					2	杉岡 真里奈	15	DF	MF	14	橋本 千穂	3		10分
28番	分					3	吉間 かれん	8	MF	MF	20	内多 彩花	3		21分
番	分					1	古賀 花野	14	MF	FW	13	渡邊 鈴花	3		分
10番	分					2	平 佳菜恵	22	MF	FW	16	岩切 未空	3		分

0	0	6	3	小計	9	合計	シュート数	合計	2	小計	1	1	0	0						
審・退	時間	番	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	審・退	時間	番	氏名	事由
	分				4			3	1	GK	3	2			5		分			
	分				3			2	1	CK	1	1			2		分			
	分				4			1	3	直接FK	3	1			4		分			
	分				0			0	0	間接FK	1	0			1		分			
	分				0			0	0	PK	0	0			0		分			

得点	時間	チーム	得点者	アシスト	得点経過	時間	チーム	得点者	アシスト	得点経過
	8分	日ノ本学園	平井 杏幸		中1◎XS	分				
11分	日ノ本学園	澁川 鈴菜	内藤 夏鈴	左1⑩FK↑中1⑩HS	分					
61分	日ノ本学園	牛島 理子	川本 和	中2⑩-中1⑤~S	分					
69分	日ノ本学園	牛島 理子	平 佳菜恵	中2⑤-中1②~-中1⑤S	分					
分					分					
分					分					
分					分					
分					分					
分					分					
分					分					
分					分					
分					分					

(略号) ~ :ドリブル → :ゴロのパス ⊂ :浮球のパス H :ヘディング HS :ヘディングシュート X :混戦 S :シュート

戦評者氏名 (和田野 統平) 勤務先又は所属 (紫野 高校)

前年度1位、兵庫代表の日ノ本学園と京都代表の京都精華との一戦。立ち上がり前線からのプレスでペースを掴もうとする京都精華に対して、ピッチを広く使ったパス回しでプレスをかいくぐる日ノ本学園。互いにペースの取り合いをしていた前半8分、京都精華のクリアボールが日ノ本学園◎平井に当たり、ゴールに吸い込まれる。その後日ノ本学園が攻勢に出て前半11分に追加点。対する京都精華は中盤の◎中松を中心に反撃を試みるが、連携の取れたディフェンスと巧みなパス回しで日ノ本学園が主導権を握る。後半に入って、京都精華はさらに前線から連動したプレスをかけて攻勢に出るが、決定機を作るには至らず、段々と日ノ本学園がポゼッションを高めてペースを握る。61分にはスルーパスからキャプテン◎牛島が落ち着いてキーパーをかわして3点目を奪う。その後、追加点を決めた日ノ本学園が勝負を決定づけた。高い位置でプレスをかけてチャンスを作ろうとした京都精華を、日ノ本学園の巧みなパスサッカーが上回ったゲームであった。